

公表:令和 4 年 3 月 1 日

事業所名 ありすの家 子どもデイサービス

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100				
	② 職員の配置数は適切であるか	100				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83	17		設備が不十分なところはリスクが減るよう対策を考えて実行しています。	施設の環境要因で起きたヤリハット事例も毎日の朝礼で話し合い改善案をすぐに実施しています。また月1回ヒヤリハット分析会議を実施しておりますが、環境要因のヒヤリハットが減るよう来年度も引き続き継続していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	83	17		来年度に向けて業務改善会議に全職員が参加しております。	改善案を来年度実行し、半期で振り返りを実施します。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83	17		事業所評価アンケートの結果を踏まえて会議を実施しております。また来年度に向けて改善案を実施しています。	来年度に向けての改善案が効果的であったか、来年度の評価時に再度振り返り評価していきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	83	17		HPブログ内で公表しています。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	17	50	33		事業所の自己評価、保護者評価をもとに業務改善に努めます。関係機関等からのご意見・アドバイスを受け業務改善に努めています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100				
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100				
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50	33	17		事業所独自のアセスメントシートを使用しております。お子さまの障がいの程度に応じて、標準化されたアセスメントツールの結果を用いることもあります。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	66	17	17		本人・保護者のニーズをもとに計画立案・評価しておりますが、ガイドラインをもっと活用できるよう周知していきます。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	83	17		具体的な支援計画となるよう全職員で会議、個別の評価を実施しております。	計画については、日ごろから職員が参照できるようにします。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100				
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100				
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100				
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83	17		朝礼の内容が全職員が把握できるよう連絡ノートを活用しています。日々のスケジュールは、ボードを使用し全職員が把握できるよう工夫しています。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33	50	17	送迎の関係上、終礼が出来ない為翌日に振り返りを実施しています。また、連絡ノートも活用しています。	朝礼での振り返りを徹底していきます。

	①9	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83	17		業務改善を行い日々の記録の簡略化をしています。振り返りを行う、前回利用時の様子も踏まえながら改善案を話し合っています。	振り返りは、記録を参照しながら実施していきます。
	②0	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100				
関係機関や保護者との連携	②1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100				
	②2	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	50	50		関係機関と連絡を取り合い情報提供頂き、支援に活かしています。	地域の子育て支援の情報や同系列園での子育て支援の情報提供等も実施していきます。
	②3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	83	17		関係機関と連携を密にとり、子どもが混乱しないよう統一した支援を心がけています。	
	②4	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	83	17		主治医の指示のもとケアを実施しております。必要時連絡をとりケア内容の確認や指示書の変更依頼をしております。	
	②5	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	83	17		保育所等に移行時は情報提供をし、移行後も年に1度情報交換の場を設けております。	
	②6	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66	17	17	移行児童がまだいない状況ですが、移行時は情報艇庫湯を行います。	
	②7	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50	33	17	研修に参加しています。今年度は事業所に訪問研修をしていただき全職員が参加しています。	今年度も参加します。
	②8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33	17	50	リモートにて同系列園との交流を図っています	リモートの頻度を増やしていきます。
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		50	50		研修に参加します。
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100				
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	17	33	50	プログラムの実施はしていませんが、個々のケースに応じて相談支援を行っています。	ニーズに合わせて、対面でなくても出来る家族支援の実施を計画していきます。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100				
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	83	17		説明時は、疑問に思ったことをお尋ね頂けるように時間を十分にとることと丁寧な説明を心がけています。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100				
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		50	50	コロナ感染症に伴い保護者会の開催が難しいため、オンラインでの保護者会を検討します。	保護者会に関するアンケートを実施します。その結果をもとに保護者会の開催内容や形態を検討します。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100				
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100				
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100				
	③9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100				

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50	33	17	コロナ感染症に伴い施設内への招待が難しいですが、定期的に地域の公民館に伺うようにしています。また広報誌等も配布させて頂いています。	公民館への訪問や広報誌の配布を継続していき、地域の方へ事業所を知って頂ける機会を増やしていきます。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100				
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100				
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100				
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	100				
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100				
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	83	17		児童虐待防止推進月間には啓発キャンペーンに参加しております。	来年度は外部研修への参加と内部研修も実施します。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	50	33	17	契約時に保護者様には説明させて頂き同意を頂いております。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。